

(別紙様式2)

## 令和4年度 新宿区学童クラブ待機児童対策計画

令和3年5月1日時点の学童クラブ待機児童数

56人

### 1 学童クラブの待機児童が発生している原因

利便性が高く、マンション等の建設も相次いでいることにより、人口が流入している。  
家賃等が高いため共働きの世帯の割合が多く、学童クラブ利用対象となる児童が増えている

### 2 学童クラブの待機児童を解消するための対策

#### (1) 方針

区有施設の活用や、民間賃貸物件の借り上げ等を行い、新たな学童クラブ活動場所を確保する。  
また、学童クラブ機能付き放課後こどもひろば「ひろばプラス」を実施することで、多様化する家庭環境や子供の成長段階にあった放課後の居場所が選択できるようにする。

#### (2) 具体策

児童館内に専用スペースを確保するほか、小学校施設の利用について教育委員会と調整を行う。さらに、民間賃貸物件の借り上げや民間学童クラブの誘致や区の施設活用について検討していく。  
・四谷第六小の近隣に、四谷第六小内学童クラブ事業の実施場所を確保  
・北山伏学童クラブの近隣に、北山伏学童クラブ事業の実施場所を確保

### 3 「学童クラブの待機児童を解消するための対策」を講じることによる効果

一定数の待機児童数が減る  
また、利用児童の環境が改善され、より望ましい保育が行える。

### 4 これまでの推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小学生児童数	9,610	9,913	10,226	10,490	10,721
増減	—	303	313	264	231
登録児童数	1,676	1,815	1,875	2,002	2,018
増減	—	139	60	127	16
待機児童数	40	46	46	35	56
増減	—	6	0	▲11	21

### 5 今後の見込

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
小学生児童数	11,099	12,567	12,821	
増減	378	1,468	254	
登録児童数	2,160	2,224	2,290	
増減	142	64	66	
確保策の手法 (当該年度に新規で実施する手法)	・戸塚第三小学校内に放課後子どもひろばプラス事業を新たに実施	・四谷第六小の近隣に、四谷第六小内学童クラブ事業の実施場所を確保	・北山伏学童クラブの近隣に、北山伏学童クラブ事業の実施場所を確保	
待機児童数	41	0	0	
増減	▲15	▲41	0	▲56